

INDEX

В	コピー 4-15
	削除 4-10
BB_credits	差分の比較 4-16
FICON ポート スワッピング 11-35	自動学習エントリ 4-9
Brocade	自動学習のイネーブル化 4-9 説明 4-5
ネイティブ interop モード 12-9	
	マージに関する注意事項 4-15
<u></u>	「DPVM」を参照
C	Dynamic Port VSAN Membership, 4-1
CIM	
設定 12-1	
説明 12-1	E
「CIM」を参照	EBCDIC
Cisco SAN-OS の機能	FICON ストリング フォーマット 11-21 「EBCDIC」を参照 11-21
新規(表) i-xiv	
変更(表) i-xiv	Extended Binary-Coded Decimal Interchange
Common Information Model, Control Unit Port,	Code、 11-21 E ポート
制限のブロック 11-27	リンク分離からの回復 5-30
説明 11-41	
「CUP 帯域内管理」を参照	F
	Fabric-Device Management Interface 9-4
D	Fabric Manager の機能
DPVM	新規(表) i-xiv
DPVM Setup ウィザードの使用(手順) 4-2	変更(表) i-xiv
イネーブル化 4-2	Fabric Shortest Path First
説明 4-1	FC ID
デフォルト設定 4-16	FC エイリアス メンバーの設定 5-22
要件 4-2	FICON の割り当て 11-15
DPVM データベース	HBA の割り当て 12-7
CFS 配布の設定 4-11 ~ 4-14	デフォルトの企業 ID リストの割り当て 12-8

割り当て 12-7	設定 11-16 ~ 11-26
FC ID の割り当て	設定変更の保存 11-25
FICON の実装 11-15	説明 11-2 ~ 11-8
FCIP	テープ アクセラレーション 11-36 ~ 11-39
FICON サポート 11-5	テキスト ストリング フォーマット コード 11-21
FICON 用のポートの予約 11-14	デフォルト設定 11-46
FCP	非実装ポート 11-12
プロトコルの混合 11-5	フロー ロードバランスの計算(手順) 11-43
「FCP」を参照	ポート スワッピング 11-34 ~ 11-35
fctimers	ポート チャネル サポート 11-5
配信 12-5	ポートの設定 11-26 ~ 11-30
FC エイリアス	ポート番号の設定 11-8 ~ 11-15
コピー 5-39	ホスト タイム スタンプ制御 11-23
作成 5-23	FICON コンフィギュレーション ファイル
ゾーンの設定 5-22	コピー 11-33
名前の変更 5-38	最新情報の表示 11-32
メンバーの追加 5-24	実行コンフィギュレーションへの適用 11-32
FDMI	説明 11-31
説明 9-4	表示 11-33
データベース情報の表示 9-5	編集 11-32
「FDMI」を参照	FICON テープ アクセラレーション
Fibre Connection 11-1	設定 11-38
FICON	設定に関する考慮事項 11-38
CUP 帯域内管理 11-41	説明 11-36
FC4 プロトコル 11-2	FICON ポート
FC ID の割り当て 11-15	Device Manager を使用してのアドレス名の割り当
FCIP サポート 11-5	T 11-29
MDS スイッチの利点 11-3 ~ 11-8	アドレス情報の表示 11-44
MDS でサポートされている機能 11-6	禁止 11-28
RLIR 11-29 ~ 11-30	スワッピング設定 11-35
VSAN オフライン ステート 11-20	ブロック 11-27
VSAN の一時停止 11-20	FICON ポート スワッピング
インストレーション ポート 11-12	設定(手順) 11-35
カスケード化 11-8	注意事項 11-35
基本設定 11-17	「FICON ポート スワッピング」を参照
コンフィギュレーションファイル 11-30 ~ 11-33	FICON ポート番号
実装ポート 11-12	FCIP インターフェイス 11-14
手動でのイネーブル化 11-19	インストレーション ポート 11-12
情報の表示 11-44 ~ 11-46	実装アドレス 11-12

スロットへの割り当て 11-14	ルーティング プロトコルのディセーブル化 7-6
デフォルト番号設定方式 11-9	FSPF マルチキャスト ルート
番号設定に関するガイドライン 11-13	スイッチの設定 7-15
非インストレーション ポート 11-12	FSPF ルーティング
非実装アドレス 11-12	マルチキャスト 7-14
ポート スワッピング 11-12	FSPF ルート
ポート チャネル インターフェイス 11-14	設定 7-13
予約済み番号設定方式 11-12	説明 7-13
論理インターフェイス 11-14	「FSPF」を参照
「FICON」を参照	fWWN
FLOGI	FC エイリアス メンバーの設定 5-22
詳細の表示 9-1	「fWWN」を参照
説明 9-1	Fx ポート
「FLOGI」を参照	VSAN メンバシップ 2-4
FL ポート	Fポート
DPVM サポート 4-9	DPVM サポート 4-9
FSPF	
Link State Record のデフォルト 7-5	u
インターフェイスでのディセーブル化 7-10	Н
インターフェイスの設定 7-6 ~ 7-10	HBA
グローバル設定 7-4 ~ 7-6	FC ID の割り当て 12-7
再コンバージェンス時間 7-2	デバイス エイリアス 6-1
再送信インターバル 7-9	
順序どおりの配信 7-15 ~ 7-19	
冗長リンク 7-3	l
説明 7-2	IBM PPRC
相互運用性 12-10	FICON サポート 11-5
データベースの表示 7-10	ID の交換
デッド タイム インターバル 7-8	順序どおりの配信 7-16
デフォルト設定 7-20	パス選択 2-11
トポロジ例 7-2 ~ 7-4	interop モード
ハロー タイム インターバルの設定 7-8	説明 12-9
フォールトトレラント ファブリック 7-2	デフォルト設定 12-14
フロー統計 7-19	モード 1 の設定 12-11
ポートチャネルでのフェール オーバー 7-3	IOD、
マルチキャストルートスイッチ 7-15	IPv4 アドレス
リンク コストの計算 7-7	FC エイリアス メンバーの設定 5-22
リンク コストの設定 7-7	IPv6 アドレス
ルーティング サービス 7-1	FC エイリアス メンバーの設定 5.3 5.22

IVR	P
SDV の制限事項 3-9	P
	PLOGI
L	Port World Wide Name, 4-1
Link Incident Record 11-29	pWWN
LIR	DPVM 4-1
説明 11-29	FC エイリアス メンバーの設定 5-22
「LIR」を参照	重複の拒否 9-3
Logical Unit Number、	ゾーン メンバシップ 5-2
LUN ゾーン分割	「pWWN」を参照
設定 5-46	
説明 5-45	R
「LUN」を参照	IX.
	Registered Link Incident Report, 11-29
M	Registered State Change Notification
IVI	RLIR
MAC アドレス	情報の表示(手順) 11-30
セカンダリの設定 12-7	説明 11-29
McData	「RLIR」を参照
ネイティブ interop モード 12-9	RSCN
	情報の表示 9-6
N	—— 説明 9-5
N	デフォルト設定 9-10
NL ポート	統計情報のクリア 9-7
ゾーンの実行 5-28	複数のポート ID 9-6
ハード ゾーン分割 5-28	「RSCN」を参照
Node World Wide Name、 4-1	
nWWN	S
DPVM 4-1	
「nWWN」を参照	SCSI
N ポート	検出結果の表示 10-3
ゾーンの実行 5-28	SCSI LUN
ゾーン メンバシップ 5-2	カスタマイズ検出 10-2
ハード ゾーン分割 5-28	検出の開始 10-2
「Nx ポート」も参照	情報の表示 10-3
	ターゲットの検出 10-1
	「SCSI」を参照
	SDV

IVR の制限事項 3-9	デフォルト VSAN 2-9
Small Computer System Interface,	デフォルト設定 2-19
SNMP	動作ステート 2-10
FICON コントロール 11-24	トラフィックの分離 2-3
SPF	トランキング ポート 2-8
SPF 計算ホールド タイム 7-4	名前 2-5
	ネーム サーバ 9-2
	- 複数のゾーン 5-5
1	ブロードキャスト アドレス 7-14
TE ポート	分離 2-9
FSPF トポロジ 7-2	ポート メンバシップ 2-8
相互運用性 12-10	利点 2-4
リンク分離からの回復 5-30	ロード バランシング 2-11
TOV	ロード バランシング属性 2-6
VSAN の設定 12-4	VSAN ID
すべての VSAN の設定 12-3	VSAN メンバシップ 2-4
相互運用性 12-10	説明 2-5
デフォルト設定 12-14	範囲 2-4
範囲 12-2	
「TOV」を参照	\A/
	W
	World Wide Name,
V	WWN
VSAN	情報の表示 12-6
FC ID 2-2	セカンダリ MAC アドレス 12-7
FICON 対応 2-12	設定 12-6
FICON の一時停止 11-20	リンク初期化 12-6
FICON のファブリックの最適化 11-3	「WWN」を参照
FSPF 接続 7-2	
FSPF の設定 7-4	X
interop モード 12-10	^
機能 2-2	XRC
クロック 11-23	FICON サポート 11-5
削除 2-10	
ステート 2-5	<u>.</u>
設定 2-7	あ
説明 2-1 ~ 2-5	アクティブなゾーン セット
ゾーンとの比較(表) 2-4	考慮事項 5-5
タイマーの許定 49.4	

配信のイネーブル化 5-29 宛先 ID コードページ 順序どおりの配信 7-16 FICON テキスト ストリング フォーマット 11-21 パス選択 2-11 コンフィギュレーション ファイル FICON 11-31 い インターフェイス さ FC エイリアス メンバーの設定 5-23 再送信インターバル VSAN への割り当て 2-8 FSPF の設定 7-9 VSAN メンバシップ 2-8 説明 7-9 う ウィザード 実行時チェック Quick Config ウィザード 5-7 スタティック ルート 7-13 順序どおりの配信 え VSAN のイネーブル化 7-18 グローバルなイネーブル化 7-18 エイリアス 注意事項 7-17 グローバル デバイス エイリアスと FC エイリアスの スイッチ 6-9 ドロップ遅延時間の設定 7-19 ネットワーク フレーム順序の再設定 7-16 ポート チャネル フレーム順序の再設定 7-17 か 「順序どおりの配信」を参照 拡張ゾーン 冗長性 イネーブル化 5-51 VSAN 2-4 5-50 基本ゾーンからの変更 冗長物理リンク 5-49 基本ゾーンの利点 例(図) 7-3 説明 5-49 属性グループの作成 5-52 す データベースのマージ 5-52 デフォルト設定 5-54 スケーラビリティ VSAN 2-4 スタティック ルート き 実行時チェック 7-13 企業 ID ストレージ デバイス FC ID の割り当て 12-8 アクセス制御

<u></u>	名前の変更 5-38	
	バックアップ(手順) 5-34	
セカンダリ MAC アドレス	復元(手順) 5-34	
設定 12-7	フル ゾーン データベースの編集 5-11	
設定	ブロードキャストの設定 5-44	
FICON の自動保存 11-25	「LUN ゾーン分割」も参照	
	「ゾーン分割 ; ゾーン セット」も参照	
	「デフォルトゾーン」も参照	
~	「ハード ゾーン分割 ; ソフト ゾーン分割」も参照	
相互運用性	「拡張ゾーン」も参照	
interop モード 1 の設定 12-11	「読み取り専用ゾーン」も参照	
VSAN 2-12	ゾーン サーバ データベース	
ステータスの確認 12-12	削除 5-40	
説明 12-9	ゾーン セット	
送信元 ID	アクティブ化 5-18	
順序どおりの配信 7-16	インポート 5-31	
パス選択 2-11	エクスポート 5-31	
ゾーン	機 能 5-2	
FC エイリアスの設定 5-22	考慮事項 5-5	
LUN ベース 5-45	コピー 5-32, 5-39	
pWWN を使用したメンバシップ 2-4	作成 5-17	
VSAN との比較(表) 2-4	情報の表示 5-48	
アクセス制御 5-16	設定 5-16 ~ 5-22	
エイリアスの設定 5-22	設定の配信 5-28	
拡張ゾーンからの変更 5-51	データベースのインポート 5-30	
機能 5-2, 5-4	データベースのエクスポート 5-30	
コピー 5-39	デフォルト設定 5-54	
情報の表示 5-48	名前の変更 5-38	
ストレージ サブシステムへの LUN の割り当	配信のイネーブル化 5-29	
₹ 5-47	リンク分離からの回復 5-30	
制限の実行 5-28	ワンタイム配信 5-29	
設定 5-11 ~ 5-26	「アクティブなゾーン セット ; フル ゾーン セット」も	
ゾーン メンバーの追加 5-14	参照	
ダウングレードの計算 5-54	「アクティブなゾーン セット」も参照	
データベースのインポート 5-30	「ゾーン;ゾーン分割」も参照	
データベースのエクスポート 5-30	ゾーン属性グループ	
デバイス エイリアスとの比較(表) 6-4	コピー 5-39	
デフォルト設定 5-54	ゾーン データベース	
デフォルト ポリシー 5-3	MDS 以外のデータベースの移行 5-39	

ゾーン トラフィック プライオリティ ファブリックへの配布 6-5 5-41 変更のコミット 6-8 説明 ゾーン分割 変更の破棄 マージ 6-10 Quick Config ウィザード 5-7 **~** 5-10 実装 5-4 デフォルト VSAN 説明 5-2 2-9 説明 ブロードキャストの設定 デフォルト ゾーン 5-44 例 5-3 QoS プライオリティの設定 5-42 「LUN ゾーン分割」も参照 5-22 設定 5-21 「ゾーン;ゾーン セット」も参照 説明 ゾーン メンバー 相互運用性 12-10 pWWN メンバーへの変換 ポリシー 5-21 5-25 情報の表示 5-21 ポリシーの設定 5-43 ゾーンへの追加 5-14 ソフト ゾーン分割 لح 説明 5-28 「ゾーン分割」も参照 ドメイン ID FC エイリアス メンバーの設定 5-22 相互運用性 12-10 た トラフィックの分離 VSAN 2-4 带域内管理 CUP 11-41 トランキング タイムアウト値、 相互運用性 12-10 トランキング ポート タイムスタンプ FICON ホスト制御 11-23 VSAN との対応 2-8 ドロップ遅延時間 設定 7-19 て テープ アクセラレーション ね FICON 11-36 ~ 11-39 デバイス エイリアス ネーム サーバ 機能 6-4 LUN 情報 10-1 説明 6-1 重複 pWWN の拒否 9-3 ゾーンとの比較(表) 相互運用性 12-11 データベース エントリの表示 データベースの変更 6-5 9-3 デフォルト設定 プロキシ機能 6-11 9-2 統計情報のクリア プロキシの登録 9-2 6-10 要件 6-4 デバイス エイリアス データベース

FICON サポート **11-5** は FICON 用のポートの予約 11-14 ハード ゾーン分割 順序保証 7-17 説明 5-28 相互運用性 12-10 ハロー タイム インターバル リンク障害 7-3 FSPF の設定 7-8 リンク変更 7-17 説明 7-8 ホスト制御 FICON 11-22 ふ ま ファイバ チャネル TOV **12-3** マニュアル タイムアウト値 12-2 ~ 12-6 関連資料 i-xvii ファイバ チャネル プロトコル、 その他の資料 i-xvii ファブリック pWWN マルチキャスト ルート スイッチ ゾーン メンバシップ 5-2 設定 7-15 ファブリック WWN、 5-22 説明 7-15 9-1 ファブリック ログイン、 フォールトトレラント ファブリック め 例(図) 7-2 フル ゾーン セット メインフレーム 考慮事項 5-5 FICON パラメータ 11-23 配信のイネーブル化 5-29 VSAN クロック **11-23** ブロードキャスト ルーティング 7-14 ょ プロキシ ネーム サーバの登録 9-2 読み取り専用ゾーン 分離された VSAN 設定 5-48 説明 2-9 設定ガイドライン 5-47 メンバシップの表示 2-9 説明 5-47 デフォルト設定 5-54 ほ IJ ポート VSAN メンバシップ 2-8 リンク コスト ポートアドレス FSPF の設定 7-7 FICON **11-12** 説明 7-7

11-34

ポートスワッピング、

ポート チャネル

る

ルーティング
マルチキャスト **7-14**「IP ルーティング」も参照
「ブロードキャスト ルーティング」も参照
ルート コスト
計算 **7-7**

ろ

ロード バランシング VSAN の属性 2-6 設定 2-12 説明 2-11 属性 2-11